

日本労働學校夏期出張講座

日時 自昭和五年八月二十一日至昭和五年八月二十七日
七日間

場所 板橋公會堂 學生百拾人 會費五十錢

科目	労働組合論	講師	齋藤健一氏
	社会思想史		重廣虎雄氏
	經濟學		松下義雄氏
	政治學		爲藤五郎氏
	經濟史		木村盛氏
	時局問題		馬場恒吾氏

對する明確なる認識を與へ、有効なる戦術を指示して有力なる指導者の養成に努力して來たのであるが、財界不況のため、打續く争議に忙殺され、本部は充分なる活躍の出来なかつた事を憾みとする。

然しながら労働者の教育運動は、闘争を自己體が有力なる教育運動の一つであると信ずる。我々は労働争議、選挙闘争等の實際運動を通じて、(一)一般労働者の啓蒙運動(二)組合員の實際的教育(三)よきリーダー養成等にあらゆる努力を拂つて來た。爲めに、自然に積まれた一般組合員の實際的知識、合理的判断等の上に貴ぶべき進歩を見た。本年度に於ける主なる教育運動。

各支部運動概況一覽

支部名	労働學校及出張講座派遣生	研究会	討論會	編物及料理講習會	讀書會	總會
玉川水道支部	一名	二回	三回	一回	一回	一回
荒川支支部		二回		二回	二回	二回
吾嬬マム工支部		毎月一回				
砂町油肥第二支部		一回				
砂町製綱支部		一回				
砂町油肥第一支部		一回				
大塚支部	一五名	五回			一回	二回

支部名	労働學校及出張講座派遣生	研究会	討論會	編物及料理講習會	讀書會	總會
巢鴨支支部		七回	三回		一回	一回
高田支支部		三回				四回
東カス金杉支部		三回				一回
旭紙器分會		一回				一回
司厨第一支部		一回				一回
本郷支支部	三名	一回	四回			一回
池袋支支部		二回				一回
朝子工支支部		二回				一回
志村セルロイド第一支部	三〇名	二回				一回
志村セルロイド第二支部	一二名	一回				一回
志村セルロイド第二支部	六名	五回		六回		一回
中込火工支部						一回

争議部報告

部長 池善二

未曾有の不景氣は最も深刻に中小工場に影響した。従つて、本年度に於ける争議件数は左の表に示す如く六十四件参加人員一、五六二名の多きに上り、昨年比して二十三件の激増する結果となつた。

業三件、罷業に至らず交渉にて解決したる件數五一件である。
 一、参加人員一五六二名、内罷業者七八五名、罷業に至らずして解決したるもの七七七名
 二、通算日數は、四三五日、罷業二二七日であつて一件平均